

ベトナムで一番衝撃を受けたのは、やはり街中のバイクの多さだった。ほとんどの人々は移動手段にバイクを使う。車があまりに高値であることが理由のようだ。

ベトナムでの車の販売価格が日本円で約150万円。それに対し、成人の平均月給は約1万円である。人々は比較的安価で購入することができるバイクを使用するようだ。

また、日本と違う点で全ての道路が車道として使われていることに驚かされた。どの道を歩いてもバイクで一杯であった。インフラの整備が間に合っていないように思えた。人口とバイクの増加に、街が追いついていないのだろう。ラッシュアワーの時間帯は歩道までバイクが乗り上げ道を埋め尽くしていた。

現在ベトナムでは人口増加が問題となっている。家庭単位での子供の数を2人までと規制している。しかし、3人目4人目と生まれてしまっても罰金を払えば良く、罰金も他国に比べ安いので人口は増える一方らしい。

都心では地下鉄の計画もあるそうだが開通するまでどれほどの年月がかかるかも分からない状況のようだ。

このまま人口が増え、ますますバイクが増えることが本当に心配だ。

